

公式記録



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和元年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

準決勝 【 38 】

日時	2020年2月1日(土) 13:00 キックオフ				会場	アスパ五色 メイングラウンド							
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	天然芝	人工芝	クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長	分 / PK戦	有
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	田村 孝次		記録	石塚 健二 / 後藤 大輔		観衆	249人			
主審	大本 剛志		副審1	小堀 将太郎		副審2	佐藤 翔太		第4の審判員	小川 耕司			

チーム名	蒼開高校				kick off	市立西宮高校			
	3					0			
	選手番号				P	選手番号			
	PK戦				先	PK戦			
	OX				先	OX			

交代	シュート				選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート				交代	
	No.	OUT時間	延後	延前							後半	前半	前半	後半		延前
					寺谷 勇和 2年	21	GK	GK	1	紀ノ岡 潤 2年						
					藤原 遼人 2年	3	DF	DF	2	松本 光擁 2年						
					河野 聖壘 2年	9	DF	DF	3	疋田 翔吾 1年						
					大村 元哉 2年	13	DF	DF	4	藤野 菜太 2年						
					裏川 稜介 1年	15	DF	DF	5	中嶋 元輝 2年						49分
					李 聖輝 2年	7	MF	MF	6	岩本 一真 2年						48分
					滝本 尊 2年	8	MF	MF	8	山田 隼也 2年						
					江頭 祐也 2年	10	FW	MF	10	上田 悠斗 1年						
					砂川 隼人 2年	11	FW	MF	14	齋藤 智輝 1年	1					
					大下 龍成 2年	17	FW	FW	9	小森 優一郎 1年	2					66分
					松本 麗 1年	20	FW	FW	11	辻 凜太郎 2年	1	1				
					坂平 涼介 2年	12	GK	GK	12	奥田 温紀 1年						
					西岡 輝哉 2年	4	DF	DF	15	亥子 碧 2年						9分
					山本 哲平 2年	6	DF	DF	17	菊池 凜太郎 2年						
					正辻 隆喜 1年	22	DF	DF	20	外島 尚毅 2年						
					市吉 飛来 1年	14	MF	MF	7	崎村 拓矢 2年						6分
					辻岡 吹稀 1年	16	MF	MF	13	古里 大地 1年						
					田中 惇生 1年	19	FW	MF	16	西倉 匠人 2年						5分
					平本 泰基 1年	23	FW	MF	18	阪本 裕一 2年						
					池内 綾 1年	24	FW	MF	21	久保田 侑暉 1年						

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
					13			9	4	シュート	4	1			5					
					4			1	3	GK	1	4			5					
					5			4	1	CK	1	0			1					
					7			4	3	直接FK	2	3			5					
					0			0	0	間接FK	0	0			0					
					0			0	0	PK	0	0			0					

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス~・浮き球~・混戦X・ヘディングH・シュートS																			
		41分	蒼開	11	砂川	1-0	右	8	→	中央	20	~	→	11	~	S									
	56分	蒼開	15	裏川	2-0	右	CK	8	∩	中央	15	HS													
	61分	蒼開	13	大村	3-0	左	24	~	中央	→	13	S													
					-																				
					-																				
					-																				
					-																				
					-																				
					-																				

戦評者 所属【 神戸北・淡路三原 】 氏名【 筒井・正徳 】

蒼開1-4-2-3-1に対し、市西宮は、1-4-4-2で蒼開のキックオフでスタート。蒼開は、前半立ち上がりから⑩江頭を中心に市西宮のゴールに迫るも、市西宮①紀ノ岡のピックセーブの前に阻まれる。市西宮は、ショートパスを中心に落ち着きを取り戻し、中盤を支配し始める。蒼開は⑩江頭、⑧滝本、⑦李を中心に攻撃を組み立てるもチャンスを作れない。20分、市立西宮左サイド⑨小森のスピードを活かし、蒼開ゴールを目指すも、蒼開の粘り強い守備の前に決定機を迎えるまでには至らず。41分、蒼開は、市西宮のバイタルエリアが空いたのを見逃さず⑧滝本が⑩松本へ縦パスを入れる。⑩松本が前向き、左サイド⑩砂川へスルーパス。⑩砂川が冷静に左足でゴール右隅に流し込み先制点を挙げる。その後も勢いそのままにスピード活かした攻撃で市立西宮ゴールに迫る。55分、⑧滝本のコーナーキックから15裏川がヘディングで決め、追加点。反撃に出たい市立西宮は、両サイドに積極的にボールを集めるが、アタッキングサードでの精度を欠き、ペナルティエリアに侵入することができない。蒼開は、61分、ペナルティエリア内で④池内が相手を交わし中央へクロスをあげ、⑬大村が冷静に決め3点目を奪う。互いに最後まで集中した、好ゲームであった。

[備考]